

第5期東京都高齢者保健福祉計画に係る進行管理表（平成24年度）

第7章 多様な社会参加の促進
第1節 社会活動への参加の支援

(単位：百万円)

事業	事業概要	当初 予算額	決算額	実績（アウトプット）
老人クラブ助成事業	老人クラブによるボランティア活動、生きがいを高めるための活動、健康づくりを進める活動を支援します。	138	134	○ 単位老人クラブ3,806、会員305,880人
老人クラブ活動推進員設置事業	東京都老人クラブ連合会に老人クラブ等活動推進員を設置し、老人クラブ活動等の充実と発展を図ります。	30	30	○ 活動推進員3名、事務職員1名の設置で実施
老人クラブ友愛実践活動助成事業	高齢者の社会活動への参加の推進と高齢者による高齢者支援の推進を図るため、老人クラブの会員が地域の環たきり高齢者、一人暮らし高齢者等を訪問し、良き話し相手、外出援助などを行う友愛活動の組織化を支援します。	12	18	○ 8人体制の1860チームで延べ 22、320月活動
老人クラブ健康教室事業	高齢者の自覚的な健康づくりへの取組と正しい介護知識の普及を図るため、老人クラブ連合会が老人クラブ会員、地域の高齢者等を対象に実施する健康教室の開催を支援します。	14	14	○ 広域的活動に実施や老人大学での指導者養成の事業 ○ 各区市町村老人クラブ連合会における健康づくりスポーツや講演会等を実施
シルバーバスの交付	70歳以上の都民を対象として、都営交通、都内の公営・民営バスが利用できる「シルバーバス」を交付することにより、高齢者の社会活動への参加を促進します。	15,815	16,035	シルバーバス発行枚数 ○ 平成23年9月（一斉更新）～平成24年9月：893,716枚 ○ 平成24年9月（一斉更新）～平成25年3月：885,852枚
地域支援事業交付金【再掲】	区市町村が行う地域支援事業（介護予防事業、介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、任意事業）を財政的に支援するため、介護保険法に定められた割合に基づき交付金を交付します。	3,175	3,154	○ 都交付金所要額：24年度実績（審査中） ○ 介護予防・日常生活支援総合事業：3区町に交付 ○ 介護予防事業：59区市町村に交付 ○ 包括・任意事業：62区市町村の交付
元気高齢者地域活動促進事業 （高齢社会対策区市町村包括補助事業）	地域のつながりや高齢者の活動の場の活性化を図るため、地域の元気な高齢者が自主的に行う地域貢献活動、文化スポーツ活動などの各種活動について支援する区市町村の取組を支援します。	— （注）	— （注）	—
東京ボランティア市民活動センター事業補助	社会福祉法人東京都社会福祉協議会が設置・運営する「東京ボランティア・市民活動センター」への事業補助を通して、多くの都民がボランティア、NPOなどの幅広い市民活動に参加しやすい環境を整備します。	95	94	○ ボランティア・NPOに関する相談事業 15,932件（24年度） ○ 会議室等市民活動に必要な施設・機材等の提供 来所者数延べ 189,430人（24年度）
視覚聴覚障害者教養講座(教育庁)	高齢者を含めた成人の視覚・聴覚障害者を対象に、日常生活や健康の保持増進に役立つ知識の習得や聴覚者・健聴者との相互理解・交流を図るための教養講座を実施します。	4	3	○ 視覚障害者対象教養講座 11回 ○ 聴覚障害者対象講義講座 16回 計581人受講
都民生涯スポーツ大会（スポーツ振興局（注2））	生涯にわたるスポーツ活動のより一層の普及・振興のため、中高年を対象にスポーツ大会を実施します。	10	10	○ 17種目 計5,557人参加
都民スポレクふれあい大会（スポーツ振興局（注2））	世代を超えた触れ合いと、健康・体力づくり、生きがいづくりに資するため、子供から高齢者まで参加できるスポーツ・レクリエーション大会を実施します。	9	9	○ 25種目 計8,219人参加
シニア健康スポーツフェスティバルの開催 （スポーツ振興局（注2））	高齢者に適したスポーツや健康づくり活動を行い、多くの高齢者の健康増進の取組や仲間づくりを広げ、明るく活力ある長寿社会づくりを支援します。	23	22	○ 9種目 計2,225人参加
「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」への参加支援 （スポーツ振興局（注2））	毎年秋に開催されている高齢者を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典である全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手団の派遣を支援しています。	18	17	○ 17種目 計1,999人派遣
高齢者地域見守り事業 （高齢社会対策区市町村包括補助事業）【再掲】	区市町村の協力・支援のもと、町内会・自治会等の地域の人が在宅の高齢者を直接訪問し、その人の状況、福祉ニーズ等を把握することにより、日常の見守り、支援等につなげます。	100	6	○ 6区市 6事業
TOKYOシニア情報サイトの運営	地域活性化の推進役として期待される「団塊の世代」や元気な高齢者の地域活動等を促すため、「TOKYOシニア情報サイト」を運営し、区市町村等へ情報提供を行います。	-	-	○ 活動団体紹介回数（「わたしの時間」更新回数）：6回 ○ 年間アクセス総数 42,536件
施設介護サポーター事業 （高齢社会対策区市町村包括補助事業）【再掲】	潜在的な資格者を含む地域住民が、施設での介護サービスを支える活動に自主的・自発的に参加できる環境を作るため、地域住民に対する施設介護サポーター養成研修及び高齢者施設での施設介護サポーター受入体制の整備を行う区市町村を支援します。	— （注）	— （注）	実施区市町村 ○ 3区市、各2施設（24年度）
団塊世代の高齢者の多様な社会参加を促進する事業 （高齢社会対策区市町村包括補助事業）	「団塊の世代」や元気な高齢者が地域活動、社会貢献活動などの多様な社会活動に参加し、地域活性化を促進する事業や取組を行う区市町村を支援します。	— （注）	— （注）	○ 1市 1事業

（注1）区市町村包括補助事業は、区市町村が複数のメニューの中から選択して実施する事業であり、それぞれの事業の予算・決算については公表していない。
（注2）平成26年1月1日付組織改正によりオリンピック・パラリンピック準備局に改組。



アウトカム（効果指標）

《成年後見制度による申立実績》

項目	計画前	直近の状況	出典・備考
何らかの社会参加をしている高齢者の割合	48.9% （平成22年10月）	61.1% （平成25年10月）	計画前出典：東京都福祉保健基礎調査（平成22年10月） 直近の状況出典：在宅高齢者の実態調査（平成25年10月）
ほぼ毎日外出する割合	53.7% （平成22年10月）	54.1% （平成25年10月）	計画前出典：東京都福祉保健基礎調査（平成22年10月） 直近の状況出典：在宅高齢者の実態調査（平成25年10月）
近所との付き合いがある高齢者の割合	90.7% （平成22年10月）	94.2% （平成25年10月）	計画前出典：東京都福祉保健基礎調査（平成22年10月） 直近の状況出典：在宅高齢者の実態調査（平成25年10月）
地域とのつながりが強くなっていると感じている高齢者の割合 【再掲】	8.9% （平成22年10月）	9.2% （平成25年10月）	計画前出典：東京都福祉保健基礎調査（平成22年10月） 直近の状況出典：在宅高齢者の実態調査（平成25年10月）